

日本史演習8C－Ⅱ

科目ナンバリング SEM-316
選択必修 2単位

高杉 洋平

1. 授業の概要(ねらい)

日本近現代史の範囲で、各自の専門分野について発表・ディスカッションを行います。発表と議論のスキルは、皆さんが社会生活を営んでいくうえで、是非とも身につけておきたいスキルです。得手不得手はあるでしょうが、上手いかなくても大丈夫です。臆せずに頑張しましょう。

履修学生は、各自の興味関心のある分野でテーマを自ら設定し、文献を読み、纏め、発表します。テーマ選定は学生の自由ですが、卒業論文を念頭にしてテーマを選ぶことが望ましいと思います。

2. 授業の到達目標

- ①学生は、文献を読み、書かれた内容を理解できます。
- ②学生は、文献の内容を的確に要約し、発表資料を作成できます。
- ③学生は、口頭発表を行い、質疑応答に対処できます。

3. 成績評価の方法および基準

平常点100%

4. 教科書・参考文献

教科書

特に指定しない。

参考文献

適時提示します。

5. 準備学修の内容

各自の興味のある分野からテーマを選定し、文献を読んで、レジュメを纏めてください。

6. その他履修上の注意事項

発表者以外にも積極的に議論に加わるのが求められます。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス
- 【第2回】 報告・ディスカッション
- 【第3回】 報告・ディスカッション
- 【第4回】 報告・ディスカッション
- 【第5回】 報告・ディスカッション
- 【第6回】 報告・ディスカッション
- 【第7回】 報告・ディスカッション
- 【第8回】 報告・ディスカッション
- 【第9回】 報告・ディスカッション
- 【第10回】 報告・ディスカッション
- 【第11回】 報告・ディスカッション
- 【第12回】 報告・ディスカッション
- 【第13回】 報告・ディスカッション
- 【第14回】 報告・ディスカッション
- 【第15回】 報告・ディスカッション